

KATE ADIE

Former BBC chief news correspondent

LONDON
SPEAKER
BUREAU



Topics

- Journalism
- Media

Kate Adieはベストセラー作家兼放送局で、天安門広場での殺害の報道に続いて昇進したBBCのチーフニュース通信員としての彼女の仕事を通じて名声を得ました。

ケイトは世界中の危険地帯から派遣を送った最初のイギリス人女性の一人でした。彼女は湾岸戦争、そして旧ユーゴスラビア、アルメニア、アルバニア、ルワンダ、そして中国での出来事、そしてイギリスとその周辺の災害を取り上げました。

ケイトは、ロイヤルテレビ協会から「レポーターオブザイヤー」に2回選ばれました。最初の機会は1973年のイラン大使館包囲へのSASの終わりの彼女の報道でした。彼女はまた1981年と1990年にモンテカルロ国際ゴールデンニフ賞を受賞し、1993年にOBEを授与されました。

ケイトはフィクションと歴史の両方の熱心な読者であり、そしてフィクションのためのオレンジ賞、古いWhitbreadとコスタを含む文学賞のための裁判官を務めました。ケイトは帝国戦争博物館の管財人でもあり、制服を着た女性に関する博物館の展覧会への彼女のイラスト付きの歴史、迷彩へのコルセットは2003年の開館と同時に出版されました。

彼女の最初の本、The Kindness of Strangersは彼女の記者としての仕事とそれをどうやって引き受けたかについての説明は、37週間にわたってSunday Timesのベストセラーリストに残った。彼女はまたBBCの1ドキュメンタリーシリーズFound Into Danger 2008の基礎となったNobody's Child 放棄された子供たちの生活』（2005年）を出版しました。彼女の最も最近の本、「最前線での戦い：第一次世界大戦における女性の遺産」と題された本は、2013年に出版されました。